

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



平成30年2月14日  
上場取引所 東

上場会社名 高砂香料工業株式会社  
 コード番号 4914 URL <http://www.takasago.com/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 榎村 聡  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 笠松 弘典 (TEL) 03-5744-0523  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	106,057	0.5	5,453	△21.2	6,274	△16.5	5,010	△19.2
29年3月期第3四半期	105,560	△2.0	6,916	12.3	7,510	23.3	6,199	22.0

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 9,280百万円 (333.3%) 29年3月期第3四半期 2,141百万円 (△53.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	253.82	—
29年3月期第3四半期	312.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	189,924	95,385	49.5
29年3月期	177,134	87,211	48.4

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 93,919百万円 29年3月期 85,695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
30年3月期	—	20.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	144,000	5.3	7,000	△2.2	7,200	△7.1	6,000	△5.2	303.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 — 社（社名） 、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	20,152,397株	29年3月期	20,152,397株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	410,850株	29年3月期	415,281株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	19,739,337株	29年3月期3Q	19,816,087株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和政策の継続により企業収益や雇用環境の改善が続くなど、緩やかな回復基調が持続し、個人消費についても底堅く推移いたしました。一方、世界経済は、緩やかな回復基調にあったものの、米国の政策運営や欧州の政治情勢等の影響、中東や朝鮮半島の地政学リスクの高まりなど、依然として先行きが不透明な状況となっております。

香料業界においては、中国や東南アジア他の海外市場での成長が引き続き期待できるものの、国内外ともに成熟市場での事業展開においては、競合他社との競争環境が一段と厳しくなっております。

このような中、当社グループは「信頼される商品を供給し続けることにより、グローバル市場でのトップクラスの香料会社を目指す」の経営基本方針の下、2015年度より中期経営計画『TAKASAGO GLOBAL PLAN (GP-3)』（2015-2017年度）を始動させ、堅固なグローバル連結経営により事業を推進いたしました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、106,057百万円（前年同四半期比0.5%増）、営業利益は5,453百万円（前年同四半期比21.2%減）、経常利益は6,274百万円（前年同四半期比16.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,010百万円（前年同四半期比19.2%減）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末と比較して12,789百万円増加し、189,924百万円となりました。主なものは、受取手形及び売掛金の増加3,991百万円、投資有価証券の増加5,027百万円であります。

負債は、前連結会計年度末と比較して4,615百万円増加し、94,538百万円となりました。主なものは、短期借入金の増加7,066百万円、長期借入金の減少3,350百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して8,173百万円増加し、95,385百万円となりました。主なものは、利益剰余金の増加4,023百万円、その他有価証券評価差額金の増加3,494百万円であります。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,786	19,586
受取手形及び売掛金	30,464	34,456
商品及び製品	19,347	20,223
仕掛品	99	52
原材料及び貯蔵品	13,823	15,056
その他	5,737	6,767
貸倒引当金	△235	△242
流動資産合計	88,023	95,899
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	31,860	32,322
その他(純額)	25,655	25,066
有形固定資産合計	57,515	57,389
無形固定資産		
無形固定資産	1,991	1,859
投資その他の資産		
投資有価証券	26,886	31,913
その他	3,154	3,325
貸倒引当金	△437	△463
投資その他の資産合計	29,603	34,775
固定資産合計	89,110	94,024
資産合計	177,134	189,924

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,770	13,936
短期借入金	16,815	23,882
1年内返済予定の長期借入金	6,711	6,777
1年内償還予定の社債	340	440
未払法人税等	1,110	972
賞与引当金	1,723	862
役員賞与引当金	23	18
その他	8,539	7,831
流動負債合計	48,034	54,722
固定負債		
社債	1,640	1,200
長期借入金	27,295	23,945
役員退職慰労引当金	11	3
退職給付に係る負債	7,184	7,532
その他	5,756	7,135
固定負債合計	41,888	39,816
負債合計	89,922	94,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,248	9,248
資本剰余金	8,358	8,368
利益剰余金	56,980	61,003
自己株式	△929	△920
株主資本合計	73,658	77,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,391	16,885
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△1,640	△940
退職給付に係る調整累計額	287	273
その他の包括利益累計額合計	12,036	16,218
非支配株主持分	1,516	1,466
純資産合計	87,211	95,385
負債純資産合計	177,134	189,924

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	105,560	106,057
売上原価	71,134	71,796
売上総利益	34,426	34,261
販売費及び一般管理費	27,509	28,808
営業利益	6,916	5,453
営業外収益		
受取利息	67	77
受取配当金	296	317
持分法による投資利益	56	181
為替差益	250	357
その他	414	347
営業外収益合計	1,085	1,281
営業外費用		
支払利息	404	360
その他	87	99
営業外費用合計	492	460
経常利益	7,510	6,274
特別利益		
固定資産売却益	2	12
投資有価証券売却益	212	396
補助金収入	1,470	-
特別利益合計	1,685	409
特別損失		
固定資産処分損	98	42
固定資産圧縮損	1,457	-
特別損失合計	1,555	42
税金等調整前四半期純利益	7,640	6,641
法人税、住民税及び事業税	1,000	1,422
法人税等調整額	278	133
法人税等合計	1,279	1,556
四半期純利益	6,361	5,085
非支配株主に帰属する四半期純利益	161	75
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,199	5,010

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	6,361	5,085
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,068	3,495
繰延ヘッジ損益	2	0
為替換算調整勘定	△5,951	777
退職給付に係る調整額	△36	△12
持分法適用会社に対する持分相当額	△302	△65
その他の包括利益合計	△4,219	4,194
四半期包括利益	2,141	9,280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,244	9,192
非支配株主に係る四半期包括利益	△102	88



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	米州	欧州	アジア	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高							
外部顧客への売上高	49,800	24,624	14,116	17,018	105,560	—	105,560
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,127	385	1,410	147	10,071	△10,071	—
計	57,927	25,010	15,527	17,166	115,632	△10,071	105,560
セグメント利益	2,116	1,248	825	2,439	6,628	288	6,916

(注) 1. セグメント利益の調整額288百万円は、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額153百万円、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額136百万円、その他△1百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	米州	欧州	アジア	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高							
外部顧客への売上高	49,815	23,386	16,515	16,340	106,057	—	106,057
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,732	318	1,786	235	11,072	△11,072	—
計	58,547	23,705	18,301	16,576	117,130	△11,072	106,057
セグメント利益	2,430	457	1,063	1,389	5,341	111	5,453

(注) 1. セグメント利益の調整額111百万円は、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額156百万円、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額△42百万円、その他△2百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。